



デンタル ニュース



2024年 2月号



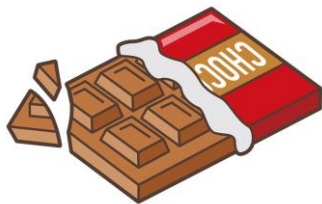
2月14日はバレンタインデー。日本では、大切な人へ贈る「本命チョコ」をはじめ、女友だち同士で贈り合う「友チョコ」、自分へ贈る「ご褒美チョコ」など、「チョコレートを贈る日」ですが、他の国では違った習慣があります。

ヨーロッパのイタリアでは、「恋人たちの日」として、カップルがロマンチックな時間を過ごします。その際、男性から女性へプレゼントをするのが主流で、赤いバラやチョコレートをプレゼントするそうです。

お隣の韓国では、日本と同じく、女性から男性へチョコレートを贈ることが多いそうです。また、3月14日のホワイトデーのほか、4月14日「ブラックデー」（恋人のいない人たちを慰め合う日）のほか、11月14日の「オレンジデー・ムービーデー」（カップルでオレンジジュースを飲みながら映画を観る日）など恋愛に関する記念日がたくさんあるそうです。面白いですね！

さて、おいしいチョコレートを食べた後には、虫歯予防のため歯磨きを忘れずにしましょう！

やなぎだ歯科からお知らせ



PMTCを受けましょう



やなぎだ歯科

住 所 桜川市西飯岡539-4
電 話 0296-76-3700
診療科目 一般歯科、小児歯科、審美歯科、
インプラント、予防検診、床矯正
フッ素塗布、3Mix法

<http://www.yanagida->



診察時間	月	火	水	木	金	土
午前	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00	9:00 ~12:00
午後	14:00 ~18:30	14:00 ~18:30	14:00 ~18:30	14:00 ~18:30	14:00 ~18:30	14:00 ~17:30
休診日：日曜・祝日						

災害時こそ口腔ケアが大切です！

2024年1月1日「令和6年能登半島地震」が発生しました。この度の大震災で被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

災害時は、慣れない避難生活の疲れやストレスから免疫力が落ちます。水が不足し口腔内が乾燥し、歯磨きの頻度が減ると、お口の中の細菌が増え、虫歯や歯周病のトラブルだけでなく、風邪やインフルエンザなどの感染症のリスクが高まります。中でも誤嚥性肺炎は、全身の健康に影響があります。いつ起きるかわからない災害のために、日ごろから意識し、備えておきましょう。



★事前に備えておくこと

避難グッズに口腔ケア用品を入れておきましょう。

- ・歯ブラシ…使い慣れた種類の新品を入れておきましょう。
- ・液体歯磨き…水がなくても歯磨きができる液体歯磨きがおすすです。
- ・その他入れておくと安心なもの…歯磨きシート、デンタルフロス、歯間ブラシ、キシリトールガムなど

◆入れ歯をお持ちの方

- ・入れ歯ケース…避難所には入れ歯を置く場所がないかもしれないので、ケースを忘れずに！
- ・入れ歯洗浄剤…入れ歯を清潔にたもつことが健康につながります。

※就寝中などの避難では入れ歯を忘れがちです。入れ歯がないと食事はもちろん会話にも困ります。

避難の際には『入れ歯持った？』と声を掛けあいましょう。

★災害時の口腔ケア

・唾液を出す工夫をしよう

非常時にはなれない生活のストレスから、唾液が出にくくなることがあります。唾液には自浄作用があり、お口の中を清潔に保つ働きがあります。唾液腺は耳の前やあごの周り、舌の下にあります。両手の指の腹を押し当てて、優しく円を描くようにマッサージしましょう。また、ガムをかんだり、人とおしゃべりをしたりすることもおすすめです。

◆水がないときの歯磨き

- ・少ない水で歯を磨く方法。

- ① 約30ml（大匙2杯程度）の水をコップに準備する。
- ② 水で歯ブラシをぬらして歯磨きをする。
- ③ 合間に歯ブラシの汚れをティッシュなどでふき取る。
- ④ コップの水をすこしずつ含み、うがいをする。



◆歯ブラシがないとき

食後に少量の水やお茶でうがいをする。

ティッシュやハンカチを水でぬらして歯の汚れを取る。

